



①

パワーが地域の明るい原動力に 熊本酪農業協同組合合志女性部



③



②

- ①松野部長(右)と女性部の皆さん
- ②生後1カ月の可愛い子牛
- ③父の日限定の牛乳ボトル

6月19日、活気ある声が響いていたのは熊本酪農業協同組合合志本所。父の日に向けて、同女性部の乳製品出荷中でした。

新型コロナウイルス感染症の影響で「学校給食が休止になり、急ぎょ生乳を加工品向けに変更したのが大変だった」と語る松野智子女性部長。

皆さん生活に変化があったけれど、「免疫力アップに効果のある乳製品で、乗り切りましょう」と元気いっぱい。

人の動き

※5月末現在

人口 62,831 (+ 53)

世帯 24,982 (+ 39)

出生 …… 39 (-29)

死亡 …… 31 (-13)

転入 …… 177 (-223)

転出 …… 132 (-221)

※()内は前月比

市ホームページの更新情報を
プッシュメールでお知らせ。
知りたい分野を設定できます。
バーコードからぜひご登録くだ
さい。



みだれ紙

竹迫公園を通りかかったら、虫が飛んでいるのを見かけました。世はステイホームの夜、静かにふわふわと舞う様子の、幻想的だったこと。気せわしい日々、いつの間にか早くなっていた呼吸も、虫の点滅に合わせて、ゆったり落ち着いたような気がします。

ウイズコロナという言葉に合わせ、少しずつ日常を取り戻し、合志人の紹介も紙面に戻ってきました。子どもたちから笑顔をもらい、酪農家の女性たちからはパワーをもらい、同じ汗でもパソコンの前でかく冷や汗とは違うなと感じるこの夏。去年よりさらに暑くなるそうですが、できるだけ多く、皆さんの夏時間に会いに行きたいと思えます。(飯置)

